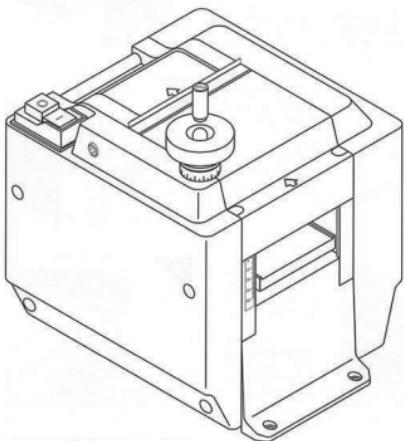


プロクソン 電動カッタ No.24900

取扱い説明書

ご使用前に必ずこの取扱い説明書を最後までよくお読みください。
また、この取扱い説明書は大切にお手元に保管してください。



もくじ

■各部の名称/仕様/用途/付属品	4	■刃の交換について	7
■ご使用上の注意	5	■別売オプション	7
■電源の接続とスイッチ操作	5	■その他の作業例	8
■安全スイッチについて	5		
■本体の設置と組み立て	5	■保守と点検	2
■切削方法	6	■アフターサービス	2
		■分解図と部品表	(別紙)

保守と点検

- 使用後は、粉塵などを取り除いたのち保管してください。
- 使用後は、次回の使用に備えてネジ類のゆるみや、異常な箇所が無いことを確認しておいてください。万一、異常があったときはそのまま放置せず、お買上げの販売店またはメーカーに点検、修理を依頼してください。(有償修理)
- 本体の汚れは乾いた布で軽く汚れを拭き取るようにしてください。
チャック部分には、サビ防止のため薄くサビ止め油などを塗っておいてください。
- 本体は防水構造ではありませんので、絶対に水などを付けて洗ったり、拭いたりしないでください。また、絶対に揮発系の溶剤やガソリン、シンナーなどでも洗ったり、拭いたりしないでください。変形、変色の原因となります。
- 保管は小孩や子供の手の届かない、室内の安定したところにしてください。
また、湿気がなく、直射日光の当たらない涼しい場所で、高温にならないところに保管してください。

アフターサービス

●保証について

保証期間(6ヶ月)中の故障につきましては、無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。(詳しくは「保証書」裏面をご覧ください。)

●万一故障が発生した場合

故障または修理をご依頼される場合、アフターサービス係までご連絡ください。

アフターサービス係

受付時間 月～金(祝日除く) 9:00～12:00・13:00～17:00

直通ダイヤル ☎ 06-6693-5353

修理をご依頼の場合、修理品は下記まで直接お送りください。

尚、送料はお客様のご負担となります。

〒545-0021

大阪市阿倍野区阪南町7丁目1-8

株式会社キソパワーツール アフターサービス係

●補修用部品の保有期間について

この商品の補修用性能部品(商品の特性を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後、3年間保有しております。

! 本製品(付属品含む)以外の物品(お客様がご用意された材料等)の破損等の損害について、弊社は一切責任を負いません。

製造元 株式会社 キソパワーツール

●商品、カタログに関するお問い合わせは
月～金(祝日除く) 9:00～12:00/13:00～18:00となっております。
〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町7丁目1-8
TEL 06-6693-5351(代) FAX 06-6693-5355

●アフターサービスは
9:00～12:00/13:00～17:00 ☎ 06-6693-5353

ホームページでのインフォメーションは<http://www.kiso-proxxon.co.jp/>
※改良のため予告なく仕様、使用方法を変更する場合があります。

この度は、プロクソン・電動カンナをお買い上げ頂きありがとうございます。
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前に必ずこの説明書をお読み下さい。

安全上のご注意

火災、感電、けがなどの事故を少なくするため、次に述べる安全上の注意を必ず守って下さい。

使用前に、これらのすべての注意事項を読み、そして指示にしたがって使用して下さい。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管して下さい。

「シンボルとシグナル用語」の意味について

注意文の頭部に表示の「シンボルとシグナル用語」の意味を説明します。

なお、**▲注記**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも重要な内容を記載しているので、必ず守って下さい。

▲注意:誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

▲注意:誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

警 告

1.作業場は、いつもきれいに保って下さい。

2.作業場の周囲状況も考慮して下さい。

●電動工具は、雨中で使用したり、満った、または、ぬれた場所で絶対に使用しないで下さい。

●作業場は、十分に明るくして下さい。
●可燃性の液体やガスのある所で使用しないで下さい。

3.感電に注意して下さい。

●市電で使用したり、満った、または、ぬれた場所で絶対に使用しないで下さい。

●電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触せないようにして下さい。

(例えば、バッフル、緩衝材、電子レンジ、冷蔵庫などのお外)

●切削や研磨の作業の際、水、研磨液などは、使わないで下さい。

4.アース端子の付いている商品は、必ずアースを接続して下さい。

5.使用電源は、鉛板によってある端子で接続して下さい。表示を越える電圧で使用すると、断続的に高電圧に変換され、故障や事故の原因になります。

6.作業中、無理な負担をかけたり、鉛板に表示してある定格使用時間以上の連続使用をすると、モーター部、電子制御部が発熱し故障の原因になります。

●安全に能率よく作業するために、製品の能力に合った速さで作業して下さい。

●小さな電動工具は、大型の電動工具で行う作業には使用しないで下さい。

7.作業のは、手、目や顔を刃物に近づけないで下さい。

8.子供達につかないで下さい。

9.使用しない場合は、きちんと保管して下さい。

●乾燥場所で、子供の手が届かない所に保管して下さい。

10.指定された用途以外での使用は絶対に行ないで下さい。

11.きちんと洗濯した衣服や、長い髪の毛などは、駆動部に巻き付いたりするおそれがあります。

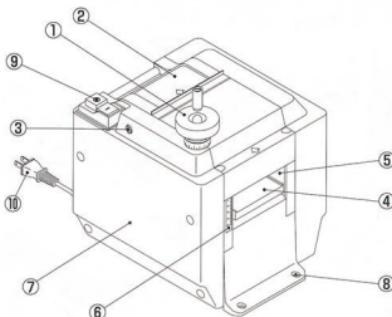
●巻き込み事故の防止のため、手袋等の着用は絶対にしないで下さい。

12.作業中は保護メガネを使用して下さい。粉塵の多いところでは、防塵マスクを併用して下さい。

13.コードを乱暴に扱わないで下さい。

●電コードを持って電動工具を運んだり、電源コードを引っ張って電源コンセントから抜かないで下さい。

■各部の名称



① 高さ調節ハンドル

② 刃物カバー

③ 刃物カバー固定ネジ

④ 材料送り台

⑤ 材料送り口

⑥ 材料厚み用目盛り

⑦ ギアケースカバー

⑧ 本体固定穴(4箇所)

⑨ 電源スイッチ

⑩ 電源コード

仕 様

電 源	100V 50/60Hz
消 費 電 力	200W
定 格 使 用 時 間	30分
主 軸 回 転 数	4500min ⁻¹ (回/分)
材 料 送 り 速 度	4.8m/min
本 体 尺 法	280(縦)×255(横)×300(高)mm
	ハンドルノブ含む
本 体 重 量	約8KG

最 大 切 削 長	232mm
切 削 厚 さ	最大40mm(注1)
最 大 切 削 幅	80mm
刃 幅	82mm(交換式)
切り込み深さ量	最大0.4mm(注2)

注1:下木を入れて、最小0.5mmまで切削可能(材料によります)

注2:刃の取り付け位置によって変わります。

用 途

木材の平削り

■付属品

- L型レンチ各種
- スパナ
- 本体固定ネジ(4個)

警 告

・定格時間以上の連続使用はしないでください。定格使用時間…30分

・長時間使用する場合は、指定の定格使用時間で必ず一度スイッチを切り(OFF)、約15分たってから

使用してください。(電源スイッチの入切による連続運転は連続使用と同様です)

■電動カンナご使用上の注意

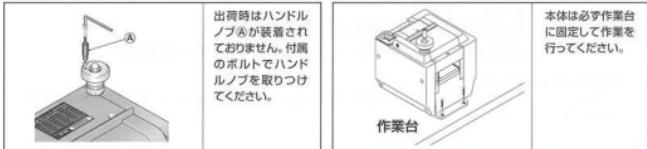
▲ 警 告

1. 使用电源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
2. 使用に際しては、安全のため保護メガネを着用してください。また、切削、研削粉塵を吸い込まないようにマスクの着用を心掛けてください。
3. 加工材料に刃、割れなど異常がないことを確認してから作業してください。異常があると、材料が破損し、けがの原因になります。
4. 材料に釘などの異物がないことを確認して下さい。異物があればカンナ刃を破損し、仕上面は、きたくなります。
5. カンナ刃の取付け取り外しなどカンナ刃の取扱い時に手を切る危険がありますので刃先に十分注意して下さい。
6. 切削排出口には絶対指などを入れないよう注意して下さい。カンナ刃の高速回転していますので危険です。
7. 運転中はカッターナイフ及び可動部には絶対手を近づけないで下さい。重大危険です。
8. 作業をする時は必ず作業台、机などに固定させて作業して下さい。確実に固定しないと、はねられたり、けがの原因になります。
9. 使用中は、加工材料及び駆動部に手や顔を近づけないで下さい。けがの原因になります。
10. 電源スイッチを入れたまま放置しないで下さい。事故の原因になります。
11. 使用中、機体の脚子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちに電源スイッチを切って使用を中止し、お買上げの販売店またはメーカーまで点検、修理を依頼してください。(有償修理)そのまま使用していると、事故の原因になります。
12. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本体などに破損や亀裂、変形などがないことをよく点検して下さい。破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。

■電源の接続とスイッチ操作

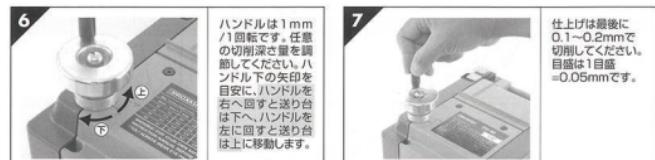
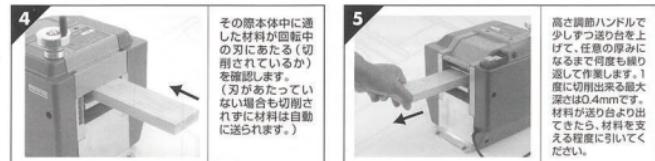
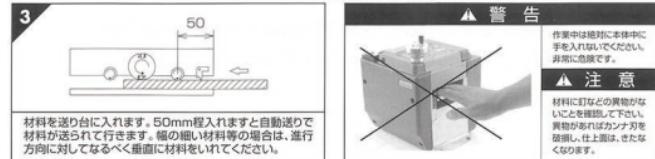
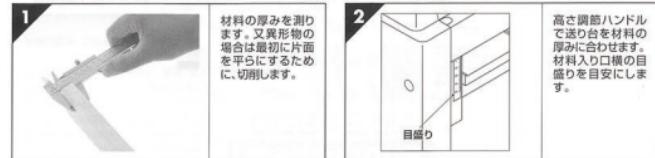


■本体の設置と組み立て



■切削方法

ここでは切削方法の一例を説明します。参考にしてください。
注意: 材料に釘等の異物がないことを確認してください。異物があればカンナ刃が破損します。



高さ調節ハンドルで送り台をハンドルの開き方に合わせます。
材料より口横の目盛りを目安にします。

作業中は絶対に本体中に手を入れないで下さい。
非常に危険です。

高さ調節ハンドルで少しすつ送り台を上げて、仕上面の厚みにならせる程度でも切り進して作業します。1度に切削出来る幅最大深さは0.4mmです。
材料が送り台より出でたら、材料を支える程度に引いてください。

仕上げは最後に0.1~0.2mmで切削してください。
目盛は1目盛=0.05mmです。

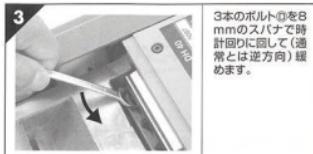
本体の清掃は必ず電源を切ってから行ってください。特に送り台や送りローラー(前)はエアスターなどで、切り屑を除去してください。

■刃の交換について

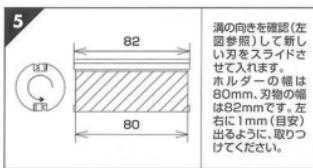
刃を交換する際は必ず、ペア(2枚組み)で交換してください。
刃を交換の際は、刃に直接手で触れないでください。



ボルト②を緩めて、③の安全バーを開けます。ボルト②(4箇所)を緩めて、ギアスカバーを外します。(作業が容易になります。)



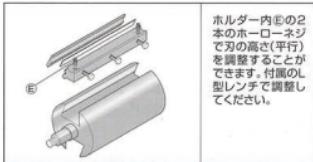
3本のボルト①を8mmのスパナで時計回りに回して(通常とは逆方向)締めます。



溝の向きを確認(左図参照)して新しい刃をスライドさせて入れます。
ホルダーの幅は8.0mm、刃物の幅は8.2mmです。左右に1mm(目安)出る1mmに、取りつけてください。

●切削した材料の両端の厚みに差が有る場合

刃が回転方向に対して、平行に取り付けられない可能性があります。
上記の刃の交換作業を行った後に、下記の作業で確認してください。



ホルダー内⑤の2本のホーネージで刃の高さ(平行)を調整することができます。付属のL型レンチで調整してください。

■別売オプション

No.24905…

電動カンナ専用交換替え刃
(2枚組み)

電動カンナ No.24900専用の交換替え刃です。
必ず2枚(両側)共ペアで交換してください。

■他の作業例

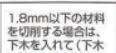
電動カンナを使用した他の切削方法を紹介します。作業の参考にしてください。
下記で使用する、下木やあて木は電動カンナで製作可能です。

●薄い材料を切削する場合(材料によっては不可能な場合があります。)

注意:本機の送り台高さ調節では1.8mm以下の材料を加工することは出来ません。



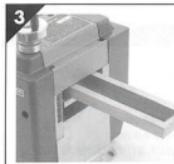
▲注意
下木の上下面は平行であることが重要



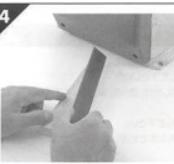
1.8mm以下の材料を切削する場合は、下木を入れて(下木と貼りつけて)加工します。下木は10mm程度厚さで、必ず上下面が平行であることが重要です。(使用する下木を本機で1度加工してください。)



下木に材木を薄い両面テープ等で貼ります。下木は材料よりも大きいものを選んでください。



下木と共に送り台に入れて切削する。(切り込み深さは可能な限り少なくする。)



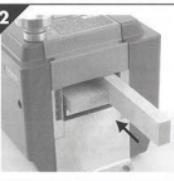
任意の切削量をえたら、下木から材料を抜きくりと剥がします。加工後材料の厚さを計って確認します。

●細い材料を切削する場合

切削の際、材料を送る方向は、カンナ刃に対して垂直方向が望ましいですが、細い材料などを単独で切削すると、斜め方向に送られ、材料が倒れてしまう可能性があります。



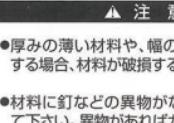
材料よりも厚みの薄い木で作る。(仕上げる厚みよりも低いもの)



左図のようして木と送り台で材料を挟み、切削します。



材料は、送り途中で倒れたり、斜めになることなく切削できます。



▲注意

- 厚みの薄い材料や、幅の薄い材料を切削する場合、材料が破損する場合があります。
- 材料に釘などの異物がないことを確認して下さい。異物があればカンナ刃を破損し、仕上面は、きたなくなります。